電　気　設　備　工　事　特　記　仕　様　書

建築概要															
工事名称：日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	建築主住所：北海道札幌市中央区宮の森3条7丁目70番	敷地面積： 779.43 M²		特殊建築物	（別表一		通産局		電力会社	北海道電力（株）
工事場所： 北海道日高郡新ひだか町三石本桐 208－26	建築主氏名：北海道森林管理局長　津元　頼光	建築面積： 87.89 M²		防火対象物の別	特定・複合）	所轄官公庁	消防署			
工　期： 平成23年11月～平成24年3月	工事種別： ●新築　○増築　○改築	延床面積： 83.03 M²		消防法			電話局	ＮＴＴ北海道		

一　般　事　項

1 共通仕様
1）設計図書及び特記仕様書に記載のない事項は建設大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事共通仕様書以下共通仕様書という）による
2）「電気事業法」「電気設備技術基準」「内線規程」「電力会社供給規定」「電気用品取締法」「建築基準法」「消防法」「公衆電気通信法」「労働安全衛生法」その他の関係法令、条例、及び規格に準拠して施工する。
3）設計図書の優先順位は、下記の通りとする。
　1　特記仕様書
　2　設計図書
　3　標準仕様書　（平成１９年版）

2 工事範囲　本工事の範囲は、図面及び特記仕様書に示された各工事とする。

3 疑義　図面と特記仕様書の内容に相違のある場合、明記のない場合、又は疑義のある場合にはすべて監理者と協議の上決定する。監理者は、必要により施主側担当者と協議を行い工事責任者に指示する。

4 施工　工事はすべて、設計図及び特記仕様書に示された機能を完全に発揮されるように施工し、設計図及び特記仕様書に明記のない場合でも当然必要な事項は、誠実に施工する。

5 軽微な変更　施工図、製作図の同意過程又は、その他の理由で機器材料の材質、寸法、取付位置、取付方法及び多少の数量の増減などによる軽微な変更は監理者の指示により行うことがある。

6 関係法規の適用及びその手続　工事に関係する法令、規則、条例に従い、必要な諸届出手続など施工者が代行し、且つ、これに要する費用を負担する。

7 機器メーカーリスト及び受領図　使用する機器については、着工前に機器製造者名、購入先住所及び電話番号並びに担当者のリストを提出し、監理者の同意を受け、その後機器の寸法、構造、性能を表示した書類を提出し、監理の同意を受ける。

8 施工図　施工に必要な図面（製作図、取付図、各部詳細図、等を含む）は施工又は製作前に遅滞なく作成し、監理者の同意を受ける。

9 竣工図　工事完了とともに竣工図（原設計図を訂正してもよい）を作成して原図を提出する。

10 取扱い説明書　工事完了後、試験及び調整が済んだ後、各機器の取扱い説明書及び設備全体の取扱い説明書及び操作方法並びに保守要項書（事故対策及び処置方法など明記したもの）を作成する。

11 工事着工前の提出書類　工事着工前に下記の書類を提出し、工事責任者の同意を得る。
（１）現場代理人届
（２）現場代理人経歴書
（３）現場担当者及び職員組織表及び命令表
（４）施工計画書
（５）工程表
（６）主要機材製造業者選定届
（７）機器製作図（仕様書も含む）
（８）施工図

12 竣工図書の提出　１）　竣工後速やかに下記の書類を提出する。
（１）主要機器メーカーリスト（代理店、同担当者名共）
（２）竣工図
（３）諸官庁許可証の写し
（４）機器完成図及び試験成績表
（５）付属品及び予備品の目録
（６）機器取扱説明書

２）　提出部数については、工事責任者の指示による。

注記
1）適用される工事項目は、項目番号を記入したものとする。
2）本工事の該当する事項は、⊖ 印を付したものとする。

工　事　項　目

番号	工事名称		番号	工事名称	
○	高圧受変電	設備工事	○	防排煙連動	設備工事
●	電灯幹線	設備工事	○	ガス漏れ警報	設備工事
○	電気床暖房	設備工事	○	避雷針	設備工事
●	電灯	設備工事	○	警備保障配管	設備工事
●	電話及情報配管・配線	設備工事	○	外灯	設備工事
○	電話機器・取付	設備工事	○	太陽光発電用配管	設備工事
●	インターホン	設備工事	○	非常警報	設備工事
○	呼出・表示	設備工事	○	漏電火災警報	設備工事
○	放送	設備工事	○		
●	テレビ共同受信	設備工事	○		
●	住宅火災警報	設備工事	○		
○	防犯	設備工事	○		
○	電気錠	設備工事	○		

工　事　概　要

電力引込設備工事　北海道電力柱より架空引込線により受電する。

受電方式	単相　３線　１００／２００Ｖ
引込方式	○ピット内 ●架空式 ○地中式
	○地中ケーブル建物外壁貫通部は、止水処理を行う。
注記	

受変電設備工事　受電、変電、及び機器の据付並びにこれに必要な配線を行う。

型式	○屋内 ○屋外 ○キュービクル式 ○開放式
主しゃ断器	○ＶＣＢ ○ＬＢＳ ○ＰＦ＋Ｓ
操作方式	○手動 ○電動 （○交流 ○直流）
変圧器	単相
	三相
コンデンサ	三相
リアクトル	%
温度上昇対策	○換気（○自然 ○強制） ○冷房
塗装	○標準色 ○指定色
注記	

発電機設備工事　予備、非常電源として発電機及び同付属機器の製作、据付並びにこれに必要な配線を行う。

蓄電池設備工事　予備、非常電源として蓄電池、整流器の据付並びにこれに必要な配線を行う。

監視制御設備工事　建築設備の機器の運転状態、警報状態、発停操作などを監視制御するもので、機器の据付及びこれに必要な配線を行う。

1幹線設備工事　電力会社柱より建物に引込、引込開閉器盤を経由し事務所並びに住戸分電盤までの配線とする。

電気方式	●電灯　単相３線式　２００Ｖ／１００Ｖ
	○電暖　単相２線式　２００Ｖ
配線方式	●配管 ●ケーブル
注記	

電気床暖設備工事　電暖分電盤より、電気暖房機への電源供給用配線及接続をする事
電気床暖房機及び制御器の機器及び取付をする事

電気方式	○３相３線式 ○単相２線式 ○２００Ｖ ○１００Ｖ
配線方式	○配管 ○ケーブル
分電盤	○標準品 ○製作品 ○標準色 ○指定色
監視制御	○中央監視 ○警報盤
接地線	○単独 ○共通母線
注記	

2電灯コンセント設備工事　電灯分電盤より、照明配線器具などの取付け及びこれに必要な配線をする事

電気方式	電灯　● １００Ｖ　○ ２００Ｖ
	コンセント　● １００Ｖ　○ ２００Ｖ
配線方式	●配管 ●ケーブル
分電盤	●標準品 ○製作品 ●標準色 ○指定色
配線器具	○新金属 ○モダン ●ワイド型
注記	Ｆケーブルの接続、分岐はアウトレットボックス 又は専用ジャンクションボックス内で行う。

2照明器具設備工事　照明器具の取付けを行う。

蛍光灯	○白色 ●昼白色 ○昼光色 ●電球色
ＨＩＤ	○水銀灯 ○メタル・ハライド ○ナトリウム灯
誘導灯	○有 ●無
非常照明	○有 ●無 ○内蔵型 ○蓄電池別置型 ○発電機
注記	照明器具は、吊ボルト等を使用し堅固に取り付ける事。 天井裏の各種断熱工法に対応するために、埋込型照明器具の非断熱仕様は、断熱材保護処置を施す事。

外灯設備工事　電灯分電盤以降の外灯の取付及びこれに必要な配線を行う。

配線方式	○架空 ○地中埋設
点滅方式	○一括 ○個別 ○自動点滅 ○タイマー ○手動
接地	○共通 ○単独
注記	

3電話機器設備工事　ＮＴＴ柱より端子盤、受口迄とし、これに必要な配管配線を行う。
●電話機器及び機器取付けは、別途工事とする。

情報用配線設備工事

局線数	引込　：　１０局
引込方式	●架空 ○地中 ○ＦＥＰ ●ＰＦ管 ○ＣＤ管
配管方式	○金属管 ●ＰＦ管 ○フロアダクト ●配線
	○フリーアクセスフロアー内
端子盤	●標準品○製作品●標準色○指定色●専用○共用
アウトレット	壁用プレート ○新金属 ○モダン ●ワイド型
	○ローテンション（　%納入）
注記	プレートはワイド型とする。 電話設備はモジュラージャックを取付の事。

4インターホン設備工事　親機：壁掛式
ドアホン：露出式

放送設備工事　増幅器、スピーカーなどの取付及びこれに必要な配線を行う。

配線方式	○配管 ○ケーブル
非常放送	○有 ○無
増幅器	○卓上型ステレオ ○壁掛型 定格出力30Ｗ×２
付属装置	○有 ○無 （ＣＤ演奏装置）
端子盤	○標準品○製作品○標準色○指定色○専用○共用
注記	○映像・音響機器は別途

5テレビ配線設備工事　共同住宅テレビ共同受信設備とする。

配線方式	●配管 ●ケーブル ○電波障害補償用配管
アンテナ	●ＵＨＦ ●ＢＳ
マスト	●側壁型 ○自立型 ○ポール取付
増幅器	●有 ○無 ●デジタル対応型
機器収容盤	●標準品○製作品○標準色○指定色●専用○共用
注記	テレビ用低損失同軸ケーブルを使用する。

6住宅火災警報器設備工事　消防法により設置義務の要する部屋に感知器を設置する。

配線方式	○配管 ●ケーブル
受信機	○Ｐ型２級３回線 ○蓄積式 ○壁掛型 ○防水型 ○専用型 ○複合型（火報＋連動制御盤） 回線
総合盤	○埋込型 ○露出型 ○防滴型
塗装	○標準色 ○指定色
感知器	●露出形 ○埋込形 ●100Ｖ
注記	

警備保障用配管設備工事　警備保障に必要な配管を行う。

配管方式	○金属管 ○ＰＦ管 ○ＣＤ管
注記	呼線として１．２mmのビニル被覆鉄線を挿入

避雷針設備工事　「建築基準法」「ＪＩＳ４２０１」並びに関係諸法令に準拠し、避雷設備機器などの取付及びこれに必要な配線を行う。

突針	○ＪＩＳ中型 ○棟上導体 ○架空地線
支持管	○側壁型 ○自立型
引下げ導体	○避雷導線 ○鉄筋 ○鉄骨
端子函	○埋込型 ○露出型 ○黄銅 ○塩ビ
接地箇所	３箇所
注記	

別　途　工　事

⊖ 本契約後、諸官庁の指導又は近隣折衝などにより設計変更または追加工事を生じた場合に新たにかかる費用　（軽微な変更・追加は含まず）
⊖ 電力引込負担金
⊖ 電話申込手続費
⊖ 電波障害による調査及び近隣障害対策工事費用
⊖ 電力会社柱及び電話会社柱の移設費用
⊖ 取りはずし可能な家電製品
⊖
⊖

工　事　境　界

項目	電気	衛生	空調	建築	
避雷針・テレビアンテナ基礎					
外灯基礎				●	
システム天井（照明器具及び設備パネル共）					設備パネルに取りつく器具類は本工事
梁・床・壁貫通スリーブ	●				補強は建築工事
ハンドホール	●				
点検口				●	
照明器具開口穴明	●				補強は建築工事
エレベータ用インターホン				●	配管・配線は本工事
電暖分電盤と電暖機器までの配線工事	●				
ボイラ操作盤及び二次側配線工事			●		
水位警報装置（電極）					配管　配線は本工事
冷暖機器操作盤及び二次側配線工事			●		
自動制御器及び遠隔測定機器					
自動制御用配線工事					
隔測メーター・検針盤		●			
湯沸器リモコン		●			
ガス漏れ警報器		●			
ＦＣＵ・エアコン等の操作スイッチ			●		配管は本工事
エアコン室，内外渡り配線工事			●		
排煙用電動操作用配管配線工事					
インバーター用制御盤					

メーカーリスト

機材名称	メーカーリスト					
電線、ケーブル	ＪＩＳ					
電線管、付属品	松下	未来	ネグロス	東芝	日立	
配、分電盤	松下	河村	日東	東芝		
端子盤、保安器盤	同上					
照明器具	松下	東芝	三菱	日立	山田	大光
配線器具	松下	東芝				
電話設備	松下	アイホン	ＮＴＴ			
インターホン	松下	アイホン				
テレビ共聴	マスプロ	松下	ＤＸ			
住宅火災警報器	松下	ホーチキ	ニッタン	能美		

凡例

天井隠ぺい配線 / 天井ふところ配線 / 床隠ぺい配線 / 露出配線 / 地中埋設配線 / 立上り / 引下げ / 素通し / プルボックス / Ｆ用ジョイント・ボックス / 接地極 / Ⓜ 電動機 / ⊗ 換気扇 / Ⓖ 発電機

○ 白熱灯（天井灯） / ◐ （壁灯） / ⊠ 屋外灯 / 蛍光灯（天井灯） / 蛍光灯（壁付灯） / ● 非常用照明（白熱灯） / （蛍光灯） / 誘導灯（蛍光灯） / 非常灯・誘導灯兼用

Ⓒ コンセント / Ⓒ2 （2ケロ） / ⒺE （接地端子付） / ⒺET （接地極付） / ⒺWP （防水型）

Ⓒ コンセント（床形） / ● スイッチ / ●H （位置表示灯付） / ●L （確認表示灯付） / ●3 （3路） / ●P （パイロット付） / ●T （タイマー） / ●D （消し遅れ） / ● / ●4 スイッチ（4路） / ●WP （防水型） / ●A 自動点滅器 / ○ パイロット・ランプ / 調光器 / ●R リモコンスイッチ / ⊗ セレクタースイッチ / S 開閉器 / B 配線用しゃ断器 / E 漏電しゃ断器

ⒻF フロート・スイッチ / ⒻLF フロートレス・スイッチ / T タイム・スイッチ / Ⓣ タイム・スイッチ / W 電力量計（箱入） / 分電盤 / 制御盤 / 配電盤 / 警報盤

MDF 本配線盤 / 端子盤 / 機器収容盤 / 電話用アウトレット / （床形） / 押釦 / 親時計 / 子時計 / スピーカー（天井付） / トランペット

スピーカー（壁付） / アッテネータ / インターホン（親器） / （子器） / AMP 増幅器

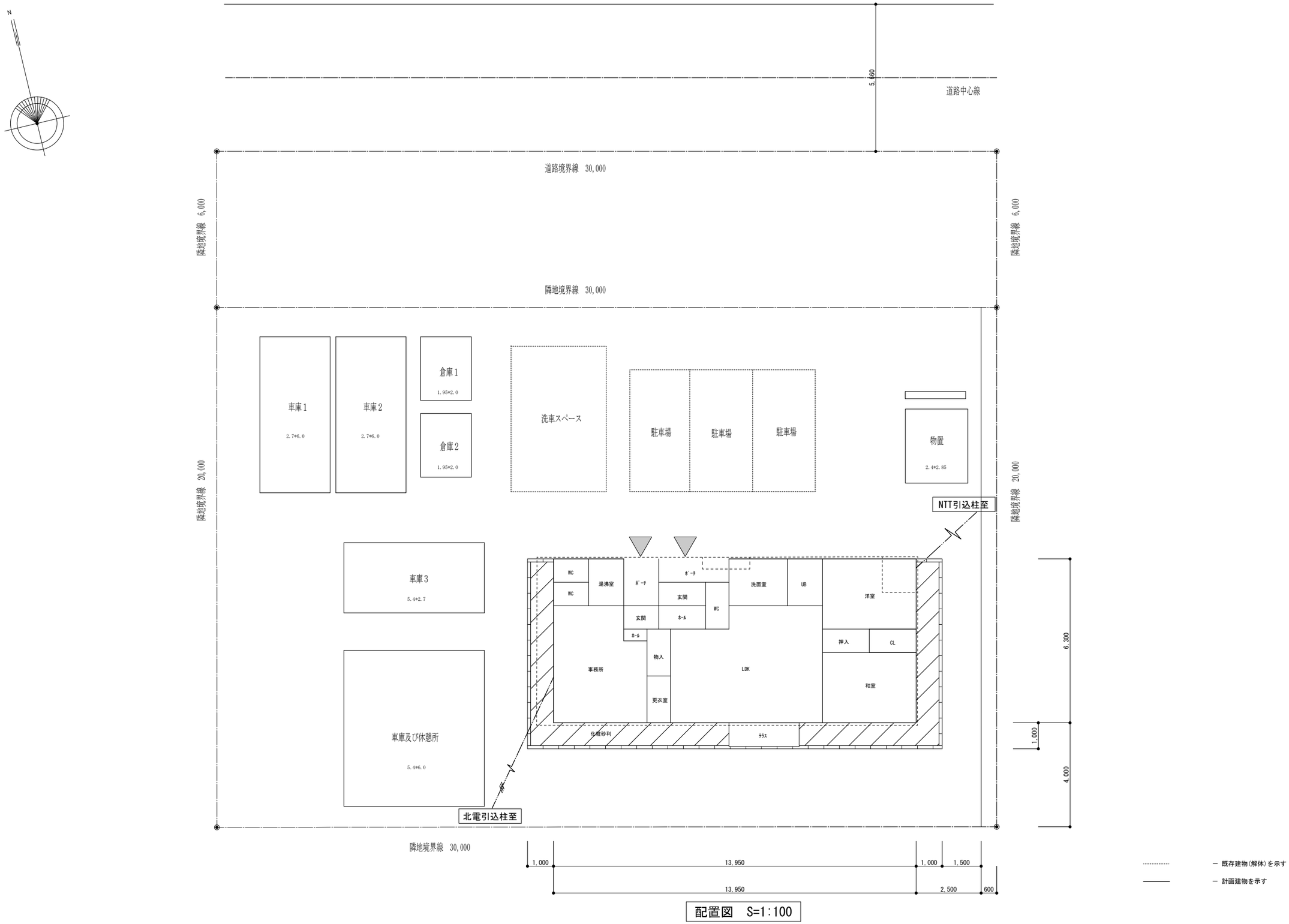
RM 遠隔操作器 / テレビ・アンテナ / 直列ユニット１端子 / 直列ユニット２端子 / 受信機 / 表示機 / 避雷突針部（平面用） / 〃 （立面用） / 避雷導線 / 接地抵抗測定用端子

機器取付高さ

取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,200	保安器盤	床上～上端	2,200
分電盤	床上～中心	1,500（上端2,000）	端子盤	床上～下端	300
制御盤	〃	〃	ﾃﾚﾋﾞ機器収納盤	床上～上端	2,200
開閉器箱	〃	1,400～2,200	電話・ﾃﾚﾋﾞ端子	コンセントと同じ	200
操作スイッチ	〃	1,400	壁掛ﾋﾞｰﾙ	床上～中心	2,300
スイッチ	〃	1,200	ｱﾗｰﾑｽﾄﾗｯﾄ	〃	1,200
ｺﾝｾﾝﾄ（一般）	〃	200	表示盤	〃	2,200
ｺﾝｾﾝﾄ（厨房）	〃	1,200	ﾍﾞﾙ・ﾍﾞｰﾁｬｲﾑ	〃	2,200
ｺﾝｾﾝﾄ（台上）	台上～中心	150	受信機・副受信機	床上～操作部	1,450
ﾌﾞｯｼｭ（一般）	床上～中心	2,000～2,500	総合盤	〃	1,450
ﾌﾞｯｼｭ（厨上）	厨上端～中心	150	ﾄﾞｱﾎﾝ	床上～中心	1,450

備考	工事名 日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺	株式会社 かわしろ建築設計事務所	1級建築士事務所 （渡） 183号	作図月日 H23・10・6
	図面名 特記仕様書	NO SCALE		管理建築士１級登録 第332724号 川代 知道	図面番号 Ｅ－０１

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること



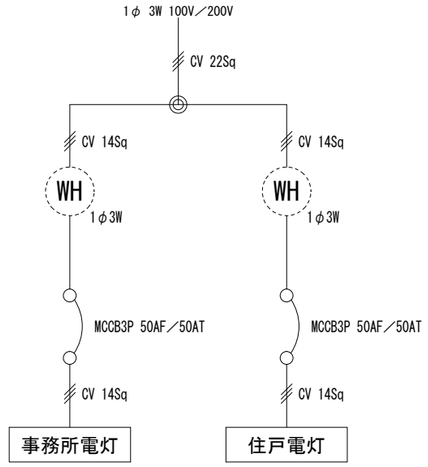
配置図　S=1:100

備　考	工事名　日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺	株式会社　かわしろ建築設計事務所	1級建築士事務所　(渡)　183号	作図月日　H23・10・6
	図面名　配置図・電灯・電話引込線図	1/100		管理建築士1級登録　第332724号　川代　知道	図面番号　E－02

縮尺はA2版での表記としA3版では70%縮小換算すること

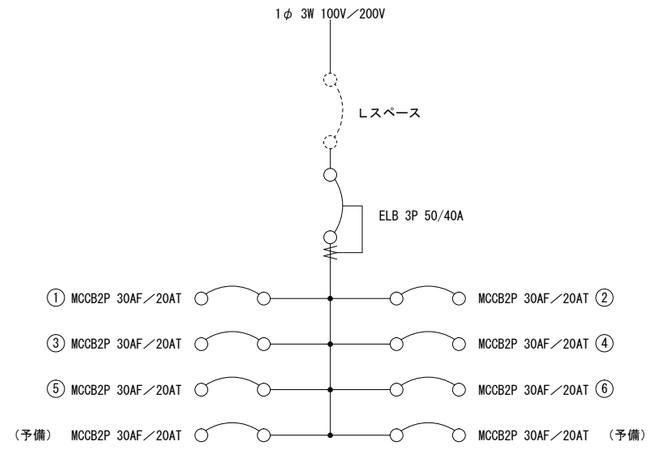
照明器具姿図

A	ＦＨＦ３２Ｗ×２	B	Ｄ１５Ｗ×１　ﾊﾟﾙｯｸﾎﾞｰﾙ蛍光灯	C	ＨＩＤ１６０Ｗ×１
	ＦＳＳ９－３２２ＰＨ		防雨型 電球色 アンバーグレー仕上 カバー：ポリカーボネート（乳白） ＨＥＷ６１７１ＫＣ		防雨型 中角タイプ セード：アルミ（オフブラックつや消し） 本体：アルミダイカスト（オフブラックつや消し） パナソニック電工　ＹＡ５２５９４Ｂ
D	Ｄ１５Ｗ×１　ﾊﾟﾙｯｸﾎﾞｰﾙ蛍光灯	E	ＩＬ６０Ｗ×１	F	ＦＬ　２０Ｗ×２
	電球色 ホワイト仕上 カバー：ガラス（乳白つや消し） ＨＥＡ１１７０Ｅ		本体：プラスチック（ホワイト） ＬＢ５６３４４ＷＫ		高拡散アクリルカバー（乳白） ＨＡ４９００
G	ＦＬ２０Ｗ×１	H	ＦＨＣ２０Ｗ×１　ｽﾘﾑ蛍光灯	I	Ｄ１５Ｗ×１　ﾊﾟﾙｯｸﾎﾞｰﾙ蛍光灯
	カバー：アクリル（乳白） Ｗ＝６９４　Ｈ＝５３　出しろ１２０ ＨＷ２８５２		電球色 カバー：アクリル（乳白） ＨＡＡ２１１２		防雨型 点灯省エネ型　電球色 プラスチック（プラチナメタリック） カバー：アクリル（乳白） 長寿命ランプ使用（約１００００時間） 熱線センサ・明るさセンサ付 ＨＷＣ８６５０
J	ＦＬ３０Ｗ×１				
	プラスチック（ブラック） アクリルカバー（乳白） ＨＷ８９４６				



鋼板製　壁掛防水型
溶融亜鉛メッキ指定色仕上

引込開閉器盤結線図



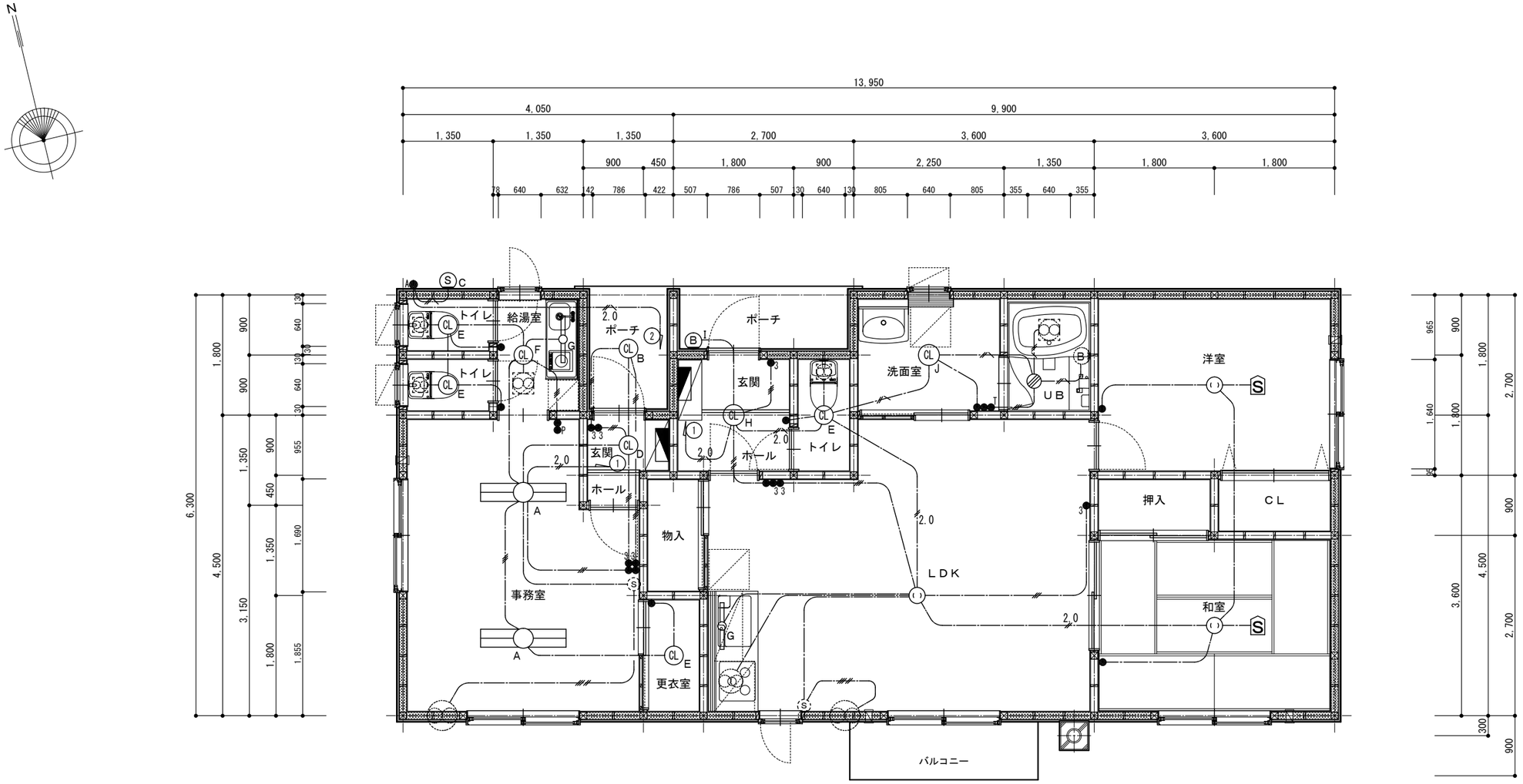
分岐SB 2P1E 20A×7
分岐SB 2P2E 20A×1

住戸盤　樹脂製　露出型

電灯分電盤結線図

備　考	工事名	日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺	株式会社　かわしろ建築設計事務所	１級建築士事務所　（渡）　183号	作図月日	H23・10・6
	図面名	照明器具姿図・分電盤結線図	NO SCALE		管理建築士１級登録　第332724号　川代　知道	図面番号	Ｅ－０３

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること

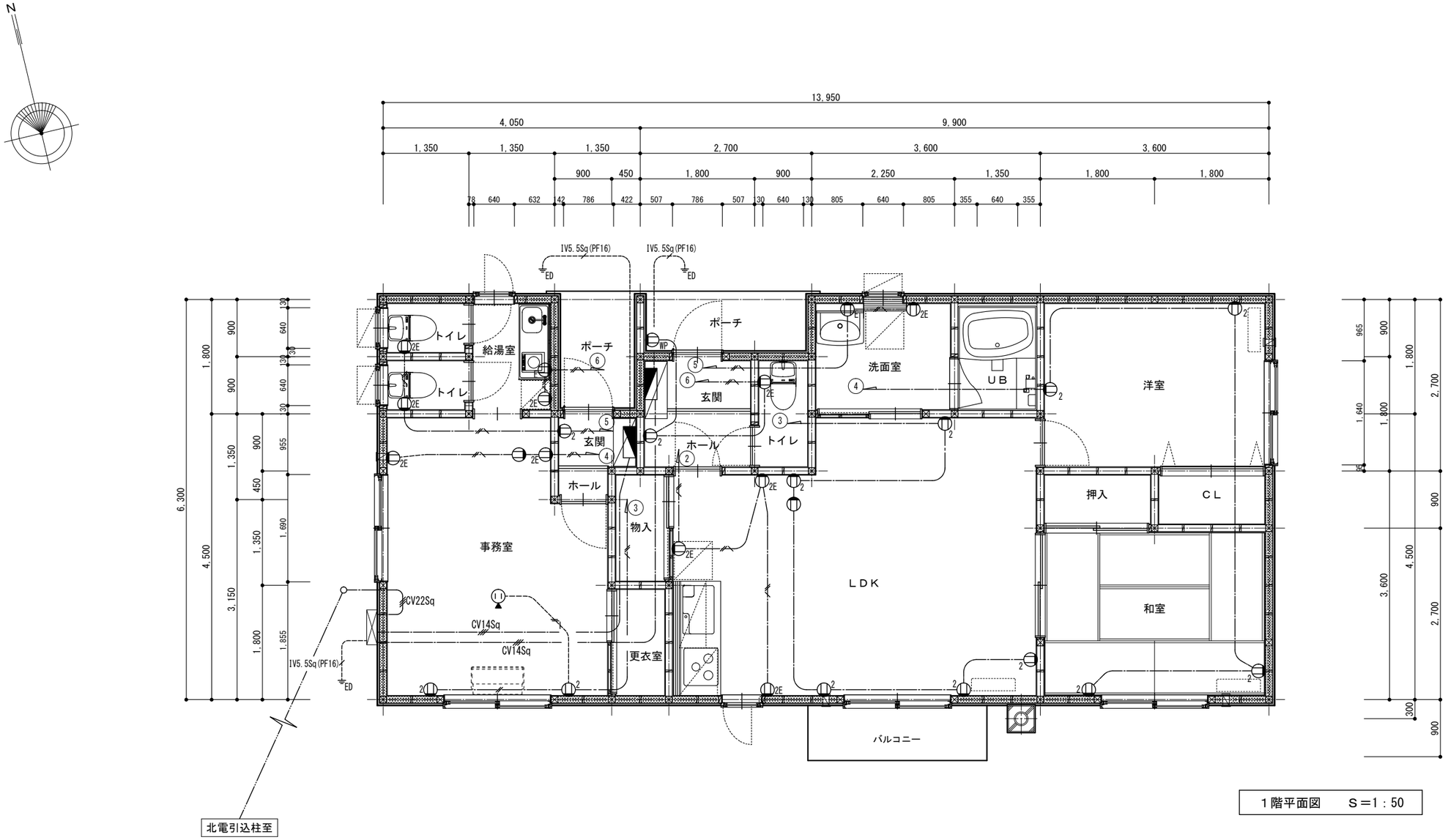


１階平面図　　Ｓ＝1：50

凡　　例			凡　　例			凡　　例		凡　　例	
記　号	名　称　・　仕　様	保護管	記　号	名　称　・　仕　様	保護管	記　号	名　称　・　仕　様	記　号	名　称　・　仕　様
―・―――・―	EM-EEF1.6-2C　　天井ころがし	(PF16)	―・―//2.0・―	EM-EEF2.0-3C　　天井ころがし	(PF16)	(○)	丸型引掛シーリング	●A	自動点滅器　埋込型　100V 3A
―・―//―・―	EM-EEF1.6-3C　　天井ころがし	(PF22)	▬◣	電灯盤　結線図参照　５ヶ用スイッチボックス　樹脂製		●	埋込スイッチ　1P15A　樹脂製プレート	⊘	ジャンクションボックス　VVF用　樹脂製　大
―・―//―・―	EM-EEF1.6-2C～2　　天井ころがし	(PF16)	▭○▭	蛍光灯　Hf32W×2　直付		●3	埋込スイッチ　3W15A　樹脂製プレート	◎ ◎	換気扇　（別途機械工事）
―・―//―・―	EM-EEF1.6-2C+3C　　天井ころがし	(PF16)	(CL)	シーリングライト		●P	埋込スイッチ　1P(ON)　樹脂製プレート	(S)	住宅火災警報器　煙感知器　ＮＳマーク付
―・―//2.0・―	EM-EEF2.0-2C　　天井ころがし	(PF16)	(B) (S)	ブラケット　スポットライト		●T	埋込スイッチ　1P浴室ﾀｲﾏｰ　樹脂製プレート		

備　考	工事名　日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺 1/50	株式会社　かわしろ建築設計事務所	1級建築士事務所　（渡）　183号 管理建築士1級登録　第332724号　川代　知道
	図面名　電灯設備　配線図			作図月日　H23・10・6 図面番号　E－04

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること

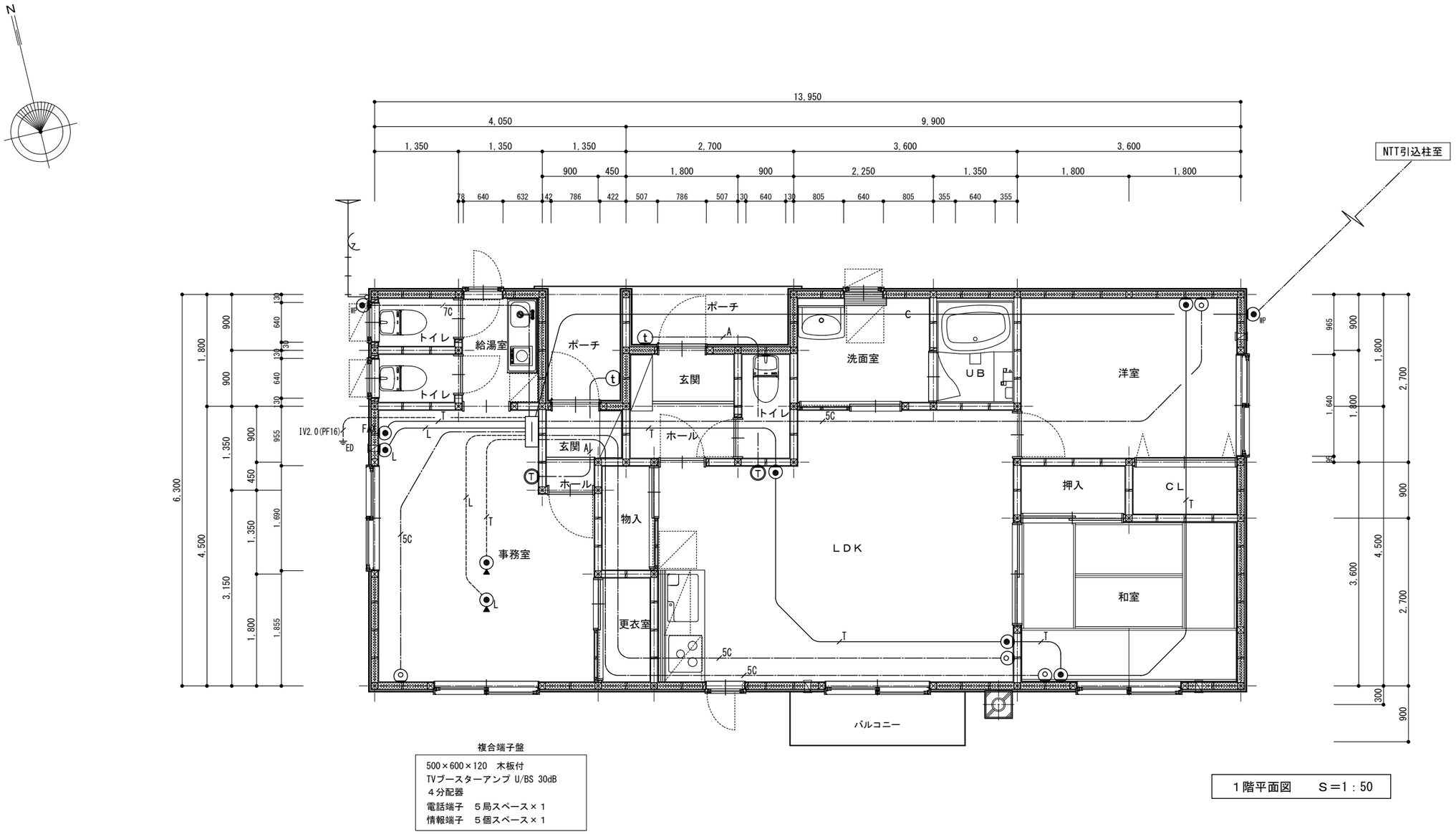


１階平面図　　Ｓ＝1：50

凡　　例			凡　　例		凡　　例		凡　　例	
記　号	名　称　・　仕　様	保護管	記　号	名　称　・　仕　様	記　号	名　称　・　仕　様	記　号	名　称　・　仕　様
—·——·—·—	EM-EEF2.0-2C　天井ころがし	(PF16)	◍	埋込コンセント　2P15A×1　樹脂製プレート	◍	フロアコンセント　2P15A×2(E付)	⊠	引込開閉器盤　屋外壁掛型　結線図参照
—·——//—·—	EM-EEF2.0-3C　天井ころがし	(PF22)	◍2	埋込コンセント　2P15A×2　樹脂製プレート	⊘	ジャンクションボックス　VVF用　樹脂製　大		
----------	EM-EEF2.0-2C　床下埋込配管	(PF16)	◍E	埋込コンセント　2P15A×1　ET×1　樹脂製プレート	▬	電灯盤　結線図参照　５ヶ用スイッチボックス　樹脂製		
--------//-------	EM-EEF2.0-3C　床下埋込配管	(PF22)	◍2E	埋込コンセント　2P15A×2　ET×1　樹脂製プレート	⏚ED	接地　D種　14φ×1500		
※ケーブルの立上り・立下りは、PF電線管等で保護すること。			◍WP	防水コンセント　2P15A×2				

備　考	工事名　日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺	株式会社　かわしろ建築設計事務所	作図月日　H23・10・6
	図面名　幹線・コンセント設備　配線図	1/50	１級建築士事務所　（渡）　183号 管理建築士１級登録　第332724号　川代　知道	図面番号　Ｅ－０５

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること



複合端子盤

500×600×120　木板付
TVブースターアンプ U/BS 30dB
４分配器
電話端子　５局スペース×１
情報端子　５個スペース×１

１階平面図　　S＝1：50

凡　例			凡　例			凡　例		凡　例	
記　号	名　称　・　仕　様	保護管	記　号	名　称　・　仕　様	保護管	記　号	名　称　・　仕　様	記　号	名　称　・　仕　様
——C——	空配管（PF22）		----/T----	EM-ボタン電話ケーブル 0.4×2P	(PF22)		モジュラージャック　埋込　４芯		アンテナマスト及取付金物　WGP50φ×4m 3点支持
——/T——	EM-ボタン電話ケーブル 0.4×2P	(PF22)	----/L----	UTPケーブル 0.5×4P（Cat.5E）	(PF22)	L	情報端子　埋込　CAT5Eモジュラージャック		直列ユニット　埋込　末端型
——/L——	UTPケーブル 0.5×4P（Cat.5E）	(PF22)	—·—/A—·—	EM-AE 0.9-2C　天井ころがし	(PF16)	F L	フロアコンセント　電話・情報端子付　通線径　φ16×2	WP	入線カバー　WP
※ケーブルの立上り・立下りは、PF電線管等で保護すること。			—·—/7C—·—	EM-S-7C-FB　天井ころがし	(PF22)		アンテナ　UHF　20素子　SUS		複合端子盤　500×600×120　半埋込取付
※フロアコンセントに配線するケーブルは、机上までの十分な長さをみること。			—·—/5C—·—	EM-S-5C-FB　天井ころがし	(PF16)		アンテナ　BS　60φ		

備　考	工事名　日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺 1/50	株式会社　かわしろ建築設計事務所	作図月日　H23・10・6
	図面名　弱電設備　配線図		１級建築士事務所　（渡）　183号 管理建築士１級登録　第332724号　川代　知道	図面番号　E－06

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること

給排水衛生設備工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1．工事場所　　北海道日高郡新ひだか町三石本桐２０８－２６

2．建築物概要

名称	構造種別	延べ面積	備考
日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎	W造　平屋建	83.03　㎡	

3．工事種目　　※該当は●印とする

区分	名称	備考
●	給水設備工事	町水道直接供給方式
●	給湯設備工事	石油給湯機による
●	屋内排水通気設工事	
●	屋外排水設備工事	
●	衛生器具設備工事	
●	ガス設備工事	プロパンガス供給方式

4．指定部分工事：
(1)工事範囲：　図示による
(2)指定工期：　契約の日から　　平成　　年　　月　　日まで
：　契約の日の翌日から起算して　　日間

5．別契約の関連工事　　主体その他工事，電気設備工事，空気調和その他設備工事

Ⅱ　工事仕様

1．共通仕様　　図面および特記仕様書に記載されていない事項は，以下による。
・国土交通省官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成22年版)
・国土交通省官房官庁営繕部設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(平成22年版)
・国土交通省官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成22年版)

2．特記仕様　　※該当は●印とする

種目	項目	特記事項
共通事項	① 使用機材	図面記載の機器表による。また，使用材料選定通知書・承諾用図書を提出し，監督員の承諾を得る。
	② 工事用動力水等	本工事に必要な工事用動力，照明，用水等は請負者の負担とする。
	③ 諸手続	本工事の施工上生ずる諸手続は請負者が代行し，完了する。
	④ 道産資材の優先使用	本工事に使用する主要資材は，道産資材及び優良道産品認定表示のある資材を優先的に使用するよう努める。また，使用資材については，地元での購入および地元資材の優先的使用に努める。
	⑤ 技能士	(1) 次の作業については職業能力開発促進法に基づく技能検定に合格した１級，または２級技能士をあてるものとする。 ・冷凍空気調和機器施工　・建築配管　・熱絶縁工事　・建築板金（ダクト板金） (2) 技能士は，工事の施工にあたって自ら作業するとともに，他の技能者の作業指導を行うものとする。 なお，職業別に担当技師名を書面をもって（地域技能士会会長の発行する証明書を添付）工事監督員に提出するものとする。 (3) 工事作業の一部が軽易な場合は，監督員の承諾を受けて省略することができる。
	⑥ 交通安全管理	請負人は工事の施工にあたり交通事故防止に充分留意し下記の事項を順守すること。 (1) 土砂及び工事用機材等の運送計画立案には，車両の運行に係わる安全対策に留意し，通行路線については道路管理者，管轄警察署との堅密な協議により選定するとともに，常時点検を実施するなど安全確保について必要な措置を講じなければならない。なお，必要に応じて専従の交通整理員を配置すること。 (2) 請負者は下請けにかかるものを含め安全運転管理状況を把握し，その状況を適時報告する。 (3) 工事に関連して発生した交通事故(物損事故を除く)及び工事従事者の悪質な交通違反はその都度報告する。 (4) 適法な運送業者などによる運送を確保することにより，資材の過積載等に伴う交通事故の防止を図る。
	⑦ 下請け業者等への支払いの適正化	下請け業者及び資材業者に対する支払いは現金とし，やむを得ず手形払いにするときは，手形期間を短くするように努めるものとする。
	⑧ 季節労働者の雇用	職業安定機関と密接に連携をとり，季節労働者などの雇用の拡大を図るように努めるものとする。
	⑨ 発生材の処理等	発生材の抑制，再利用，再資源化および再生資源の積極活用に努める。なお，設計図書に定められた以外に，発生材の再利用，再生資源化および再生資源の活用を行う場合は，監督員と協議すること。 発生材の処理は下記による。 (1) 引き渡しを要する場合 引き渡しを要する範囲は下記により，監督員の指示する方法および位置に堆積，整理し所定の発生材報告書により監督員に報告する。 引き渡しを要する範囲： (2) 特別管理産業廃棄物 処理方法： (3) 再生資源化を図るもの 種類 ／ 備考 (4) 上記以外の発生材は(産業廃棄物の処理)によるほか，指定の有無にかかわらず「資源の有効な利用の促進に関する法律」「廃棄物の処理および清掃に関する法律」「建設副産物適正処理推進要綱」その他関係法令等に従い，適切に処理し監督員に報告する。

共通事項

⑩ 産業廃棄物の処理
建設廃棄物の処理は下記のとおりとし，「廃棄物の処理および清掃に関する法律」等の関係法令に従い適切に処理する。

種類	備考

下記の建設廃棄物の種類ごとに選別する。
・汚泥　・建設廃材　・金属くず　・木くず　・廃プラスチック類
建設廃棄物の収集・運搬は，産業廃棄物処理業の許可を受けたものとする。

⑪ 室内空気中化学物質の濃度抑制
施設利用者の健康と快適性を確保する観点から化学物質による室内空気汚染対策に十分に配慮すること。
測定対象化学物質の種類と指針値は下記による。

ホルムアルデヒド	0.08ppm以下	パラジクロロベンゼン	0.04ppm以下
トルエン	0.07ppm以下	エチルベンゼン	0.88ppm以下
キシレン	0.20ppm以下	スチレン	0.05ppm以下

11-1 塗装
塗装箇所は図面の指示による。図面指示以外で塗装する場合は事前に監督員の承諾を受けること。
塗料はJISで定めるF☆☆☆☆等級およびVOC対策処理をした材料を使用すること。
VOCの対策処理の確認方法として、事前に組成表を提出すること。
止むを得ず上記以外の塗料を使用する場合は監督員と協議すること。

11-2 建築材料等（接着剤，コーキング材等）
材料および接着剤はJISまたはJASで定めるF☆☆☆等級およびVOC対策処理をした材料を使用すること。
二次製品についても測定対象化学物質を保有しないか確認すること。

⑫ 障害物の処理
図面指示によるが，工事上撤去移設を要する軽微なものは本工事とする。

⑬ 提出書類等
契約後および完成後の提出書類は別途指示する作成要領による。また，工事完成後監督員の指示により，下記の測定表を提出する。
○ 温度　○ 湿度　○ 風量　○ 騒音　○ 振動　○ 耐圧

⑭ 経年検査の立会
竣工引き渡し後２４ヶ月目には，建築・設備全般について下記者の立会のもと経年検査を行う。経年検査の結果，工事不良またはこれに準ずる理由により生じたと認められる損傷または不都合は，監督員の指示のもと請負者の負担により迅速丁寧に修理すること。(経年検査は，目視により行う。)
立会人，監督員，請負者各担当・主任技術者

給水設備

① 給水方式　● 水道直結方式　○ 受水槽方式　○ 高置水槽方式
○ 加圧方式　（ ○ 吐出圧一定　○ 定圧給水　○ 推定末端圧力一定　）

2 運転方式　○ 単独　○ 単独交互　○ 並列交互

③ 量水器　○ 借受品　● 新品購入(水道局指定品)
量水器筐　● 水道管理者指定品　○ 図内規格品

4 給水装置
イ）受水槽　○ ＦＲＰ製　○ その他
ロ）高置水槽　○ ＦＲＰ製　○ その他
ハ）制御方法　○ フロートスイッチ　○ ボールタップ ○ フロートレススイッチ
○ 圧力スイッチ　○ ＦＭバルブ
ニ）警報装置　○ 受水槽用　（ ○ 満水　○ 減水　○ 満水位遮断 ）
○ 高置水槽用　（ ○ 満水　○ 減水 ）

⑤ 弁類
イ）仕切弁　水道直圧及び受水槽まで　JIS 10K
受水槽以降　JIS 5K

⑥ 配管洗浄
イ）配管　高周波洗浄もしくは監督員の承諾した方法による。
ロ）　○ 受水槽　○ 高置水槽
水道法に準じて消毒を行い，水質試験報告書を提出すること。

7 防錆　○ ペトロラタム系テープ　○ ブチルゴム系テープ　○ 防食ビニールテープ

⑧ その他
水道局施工要領による。（埋設深度，切削油，シール材等）
地中埋設管　－　埋設表示テープ

排水・通気設備

① 排水方式　● 自然流下　○ 強制排水

2 排水ポンプ制御　○ 手動式　○ フロートスイッチ　○ 自動交互運転

③ 防錆　○ ブチルゴム系テープ　● 防食ビニールテープ

4 その他

給湯設備

① 給湯方式　● 単管　○ 循環　● 給湯ボイラー　○ 暖房併設　○ 熱交換器
○ ストレージタンク　○ ガス湯沸器（ ○ 貯湯式　○ 瞬間式 ）　○ 電気温水器

② 配管・弁類
イ）伸縮継手　○ ベローズ複式　○ ベローズ単式
ロ）弁類　JIS 5K，但し特記部分は JIS 10Kとする。

③ 配管洗浄
イ）施工は給水設備に準ずる。
ロ）○ 貯湯槽　○ 膨張水槽　○ その他（　）

4 その他

消火設備

1 設備の種類　○ 消火器設備　○ 屋内消火栓設備　○ 屋外消火栓設備
○ 連結送水管　○ スプリンクラー設備　○ 屋外送水口設備
○ 泡消火設備　○ 粉末消火設備　○ ハロゲン化物消火設備

2 防錆　○ ブチルゴム系テープ　○ 防食ビニールテープ

3 その他

浄化槽設備

1 種別　○ 小規模合併処理　○ 合併処理

2 方式　○ 分離接触ばっ気方式　○ 嫌気ろ床接触ばっ気方式　○ 脱窒ろ床接触ばっ気方式
○ 回転板接触方式　○ 接触ばっ気方式　○ 長時間ばっ気方式

3 性能　処理水量（　）m3/日　処理対象人員（　）人槽
放水水質 BOD（　）mg/L

4 形式　○ 鉄筋コンクリート製　○ ＦＲＰ製

5 給気機設置場所　○ 機械室内　○ 浄化槽内　○ その他（　）

6 その他　設置浄化槽形式決定後直ちに施工承諾申請図及び計算書を監督員へ提出すること。

ガス設備

① 種類　○ 都市ガス　● 液化石油ガス　○ 医療ガス　○ その他（　）

② 防錆　○ ブチルゴム系テープ　● 防食ビニールテープ

③ 施工
都市ガス　…　ガス供給者の責任施工とする
液化石油ガス　…　標準仕様書第６編第３章による
医療ガス　…　文部科学省機械設備工事標準仕様書による
その他のガス　…　高圧ガス保安法の規定に基づく

配管材料

管種 ＼ 施工区分	暖房	給水	給湯	排水	通気	ガス	給油	消火	冷媒
●配管用炭素鋼鋼管（白）						●	●		
○　〃　（黒）									
○塩ビライニング鋼管（ＶＡ）									
●　〃　（ＶＢ）		●							
○排水用塩ビライニング鋼管									
○耐熱性塩ビライニング鋼管									
○外面被覆鋼管									
○コーティング鋼管									
○ステンレス鋼管（20A～50A）									
●銅管（Ｍ）			●						
○保温付被覆銅管									
○被覆銅管									
○耐火二層管（ＴＶＰ）									
●塩化ビニル管（ＶＰ）					●				
●　〃　（ＶＵ）				●					
●水道用ポリエチレン管		●							
○鉛管									
○ポリエチレン被覆鋼管									

※該当項目に●印をつける、２列書きになっている部分は左側屋外配管、右側屋内配管とする。

その他

① 穴埋補修　穴埋補修は無収縮モルタルで補修する。

2 槽類の防錆

3 吊ボルト　ピット内及び床下は被覆全ネジ又は丸鋼とし９φ以上とする。

④ スリーブ　貫通部分は紙製又は木枠を使用し外壁の地中部分等水密を要する部分はつば付鋼管を使用する。但し、給湯管は紙製撤去後鉄板スリーブを使用して穴埋を行う。

⑤ 断熱インサート　断熱材使用箇所におけるインサートは、断熱インサートとする。

⑥ 斫り　既設のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。口径は、原則として管の外径（保温されるものにあっては保温厚さを含む）より２０mm程度大きなものとする。

7 その他

備考	工事名	日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺	作図月日
	図面名	機械設備特記仕様書（衛生）	NO SCALE	H23・10・6

株式会社 かわしろ建築設計事務所
１級建築士事務所　（渡）　183号
管理建築士１級登録　第332724号　川代　知道

図面番号　Ｍ－０１

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること

空気調和その他設備工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1．工事場所　　北海道日高郡新ひだか町三石本桐２０８－２６

2．建築物概要

	構造種別	延べ面積	備考
日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎	W造　平屋建	83.03　㎡	

3．工事種目　　※該当は●印とする

区分	名称	備考
●	暖房設備工事	ＦＦ式石油暖房機、灯油配管工事、地上式オイルタンク
●	換気設備工事	第１種及び第３種換気方式

4．指定部分工事：
(1)工事範囲：　図示による
(2)指定工期：　契約の日から　　平成　　年　　月　　日まで
：　契約の日の翌日から起算して　　日間

5．別契約の関連工事　　主体その他工事，電気設備工事，給排水衛生設備工事

Ⅱ　工事仕様

1．共通仕様　　図面および特記仕様書に記載されていない事項は，以下による。
・国土交通省官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成22年版)
・国土交通省官房官庁営繕部設備・環境課監修 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(平成22年版)
・国土交通省官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成22年版)

2．特記仕様　　※該当は●印とする

種目	項目	特記事項
共通事項	① 使用機材	図面記載の機器表による。また，使用材料選定通知書･承諾用図書を提出し，監督員の承諾を得る。
	② 工事用動力水等	本工事に必要な工事用動力，照明，用水等は請負者の負担とする。
	③ 諸手続	本工事の施工上生ずる諸手続は請負者が代行し，完了する。
	④ 道産資材の優先使用	本工事に使用する主要資材は，道産資材及び優良道産品認定表示のある資材を優先的に使用するよう努める。また，使用資材については，地元での購入および地元資材の優先的使用に努める。
	⑤ 技能士	(1) 次の作業については職業能力開発促進法に基づく技能検定に合格した１級，または２級技能士をあてるものとする。 ・冷凍空気調和機器施工　・建築配管　・熱絶縁工事　・建築板金（ダクト板金） (2) 技能士は，工事の施工にあたって自ら作業するとともに，他の技能者の作業指導を行うものとする。 なお，職業別に担当技師名を書面をもって（地域技能士会会長の発行する証明書を添付）工事監督員に提出するものとする。 (3) 工事作業の一部が軽易な場合は，監督員の承諾を受けて省略することができる。
	⑥ 交通安全管理	請負人は工事の施工にあたり交通事故防止に充分留意し下記の事項を順守すること。 (1) 土砂及び工事用機材等の運送計画立案には，車両の運行に係わる安全対策に留意し，通行路線については道路管理者，管轄警察署との堅密な協議により選定するとともに，常時点検を実施するなど安全確保について必要な措置を講じなければならない。なお，必要に応じて専従の交通整理員を配置すること。 (2) 請負者は下請けにかかるものを含め安全運転管理状況を把握し，その状況を適時報告する。 (3) 工事に関連して発生した交通事故(物損事故を除く)及び工事従事者の悪質な交通違反はその都度報告する。 (4) 適法な運送業者などによる運送を確保することにより，資材の過積載等に伴う交通事故の防止を図る。
	⑦ 下請け業者等への支払いの適正化	下請け業者及び資材業者に対する支払いは現金とし，やむを得ず手形払いにするときは，手形期間を短くするように努めるものとする。
	⑧ 季節労働者の雇用	職業安定機関と密接に連携をとり，季節労働者などの雇用の拡大を図るように努めるものとする。
	⑨ 発生材の処理等	発生材の抑制，再利用，再資源化および再生資源の積極活用に努める。なお，設計図書に定められた以外に，発生材の再利用，再生資源化および再生資源の活用を行う場合は，監督員と協議すること。 発生材の処理は下記による。 (1) 引き渡しを要する場合 引き渡しを要する範囲は下記により，監督員の指示する方法および位置に堆積，整理し所定の発生材報告書により監督員に報告する。 引き渡しを要する範囲：＿＿＿＿＿＿ (2) 特別管理産業廃棄物 処理方法：＿＿＿＿＿＿ (3) 再生資源化を図るもの 種類 / 備考 (4) 上記以外の発生材は(産業廃棄物の処理)によるほか，指定の有無にかかわらず「資源の有効な利用の促進に関する法律」「廃棄物の処理および清掃に関する法律」「建設副産物適正処理推進要綱」その他関係法令等に従い，適切に処理し監督員に報告する。

共通事項

⑩ 産業廃棄物の処理
建設廃棄物の処理は下記のとおりとし，「廃棄物の処理および清掃に関する法律」等の関係法令に従い適切に処理する。

種類	備考

下記の建設廃棄物の種類ごとに選別する。
・汚泥　・建設廃材　・金属くず　・木くず　・廃プラスチック類
建設廃棄物の収集・運搬は，産業廃棄物処理業の許可を受けたものとする。

⑪ 室内空気中化学物質の濃度抑制
施設利用者の健康と快適性を確保する観点から化学物質による室内空気汚染対策に十分に配慮すること。
測定対象化学物質の種類と指針値は下記による。

ホルムアルデヒド	0.08ppm以下	パラジクロロベンゼン	0.04ppm以下
トルエン	0.07ppm以下	エチルベンゼン	0.88ppm以下
キシレン	0.20ppm以下	スチレン	0.05ppm以下

11-1 塗装
塗装箇所は図面の指示による。図面指示以外で塗装する場合は事前に監督員の承諾を受けること。
塗料はJISで定めるF☆☆☆☆等級およびVOC対策処理をした材料を使用すること。
VOCの対策処理の確認方法として、事前に組成表を提出すること。
止むを得ず上記以外の塗料を使用する場合は監督員と協議すること。

11-2 建築材料等（接着剤，コーキング材等）
材料および接着剤はJISまたはJASで定めるF☆☆☆☆等級およびVOC対策処理をした材料を使用すること。
二次製品についても測定対象化学物質を保有しないか確認すること。

⑫ 障害物の処理
図面指示によるが，工事上撤去移設を要する軽微なものは本工事とする。

⑬ 提出書類等
契約後および完成後の提出書類は別途指示する作成要領による。また，工事完成後監督員の指示により，下記の測定表を提出する。
○ 温度　○ 湿度　○ 風量　○ 騒音　○ 振動　○ 耐圧

⑭ 経年検査の立会
竣工引き渡し後２４ヶ月目には，建築・設備全般について下記者の立会のもと経年検査を行う。経年検査の結果，工事不良またはこれに準ずる理由により生じたと認められる損傷または不都合は，監督員の指示のもと請負者の負担により迅速丁寧に修理すること。(経年検査は，目視により行う。)
立会人，監督員，請負者各担当・主任技術者

空気調和設備

① 方式
○ 蒸気暖房　○ 温水暖房　● 温風暖房　（ ○ ガスＦＦ式　● 灯油ＦＦ式 ）
○ 輻射暖房　（ ○ 温水床暖房　○ 遠赤外線放射暖房機　○ 電気パネルヒーター）
○ ヒートポンプ式空気調和機　（ ○ ガス式　○ 灯油式　○ 電気式）
○ その他（　　）

② 燃料
○ 重油　● 灯油　○ ガス　○ 電気

3　放熱器
○ 鋳鉄製放熱器　○ ベースボードヒーター　○ コンベクター　○ ファンコンベクター
○ 電気ヒーター　○ ユニットヒーター　○ ＦＦ暖房機　○ 遠赤外線放射暖房機
○ その他（ 電気ヒートポンプエアコン室内機，温水パネルヒーター　）

4　風道
イ）方式　○ 低圧　○ 高圧１　○ 高圧２　○ その他（　　）
ロ）工法　○ アングル　○ 共板

5　配管
イ）管種　○ CD管コアチューブ
ロ）伸縮継手　○ ベローズ複式　○ ベローズ単式
ハ）防振継手　○ ゴム製　○ ステンレス製

6　計装
イ）形式　○ 空気式　○ 電気式　○ 電子式
ロ）計測範囲　○ 温度　○ 湿度　○ その他（　　）

7　煤煙濃度計
○ 設けない　○ 設ける

8　煤じん量測定口
○ 設けない　○ 設ける（煙道直線部に盲フランジ付とする）

9　風量測定口
取付個数　取付辺150mm未満1個，150mm増えるごとに1個増加する。
取付箇所　１ 特記した風量調整ダンパーの上流または下流。
２ 送排風機，空調機に近接した風道の部分。
３ 外気取入風道の部分。
４ その他指定部分。

10　チャンバー等
イ）外面に面するガラリに直接取付けるチャンバー，ホッパーには排水を設ける。
ロ）アネモ型吹出口には下記の接続チャンバーを設ける。
ａ）ネック径　200φ以下　400×400×250H(　　)
ｂ）ネック径　200φを超えるもの　500×500×300H(　　)

11　防煙ダンパー
イ）復帰方式　○ 自動式　○ 手動式
ロ）操作方式　○ 電気式　○ 空気式
ハ）電気方式　○ DC24V,1.0A以下　○ （　　）

12　弁類
JIS 5K，但し特記部分は JIS 10Kとする。

13　消音内貼り
イ）使用材料　○ グラスウール　○ ロックウール
ロ）厚さ　○ 25mm　○ 50mm
消音内貼りチャンバーの寸法表示は外寸寸法とする。

14　塗装
イ）保温上　調合ペイント仕上げ。但し煙道，ヘッダーは耐熱塗装とする。
ロ）その他　○ アルミニウムペイント仕上げ　○ 調合ペイント仕上げ

15　防錆
埋設　○ 防食用ビニールテープ（ ○ 土中　○ コンクリート内 ）
○ ジュートテープ焼付け（ ○ 土中　○ コンクリート内 ）

16　その他

換気設備

① 方式
強制換気　● 天井埋込型　○ 天吊埋込型　○ 全熱交換型　○ 中間ダクト型　○ 露出型
● その他（　壁付空調換気扇　）

② 防露
図内指定カ所および給気側は全て，排気側は外壁より1.5m以上に施工する。

配管材料

管種 ＼ 施工区分	給油	換気ダクト							
○配管用炭素鋼鋼管（白）									
○　〃　（黒）									
○塩ビライニング鋼管（ＶＡ）									
○　〃　（ＶＢ）									
○排水用塩ビライニング鋼管									
○耐熱性塩ビライニング鋼管									
○外面被覆鋼管（屋外露出部分）									
○コーティング鋼管									
○ステンレス鋼管									
○保温付被覆鋼管									
●被覆鋼管	●								
○塩化ビニル管（ＶＰ）									
●　〃　（ＶＵ）		●							
●スパイラルダクト		●							

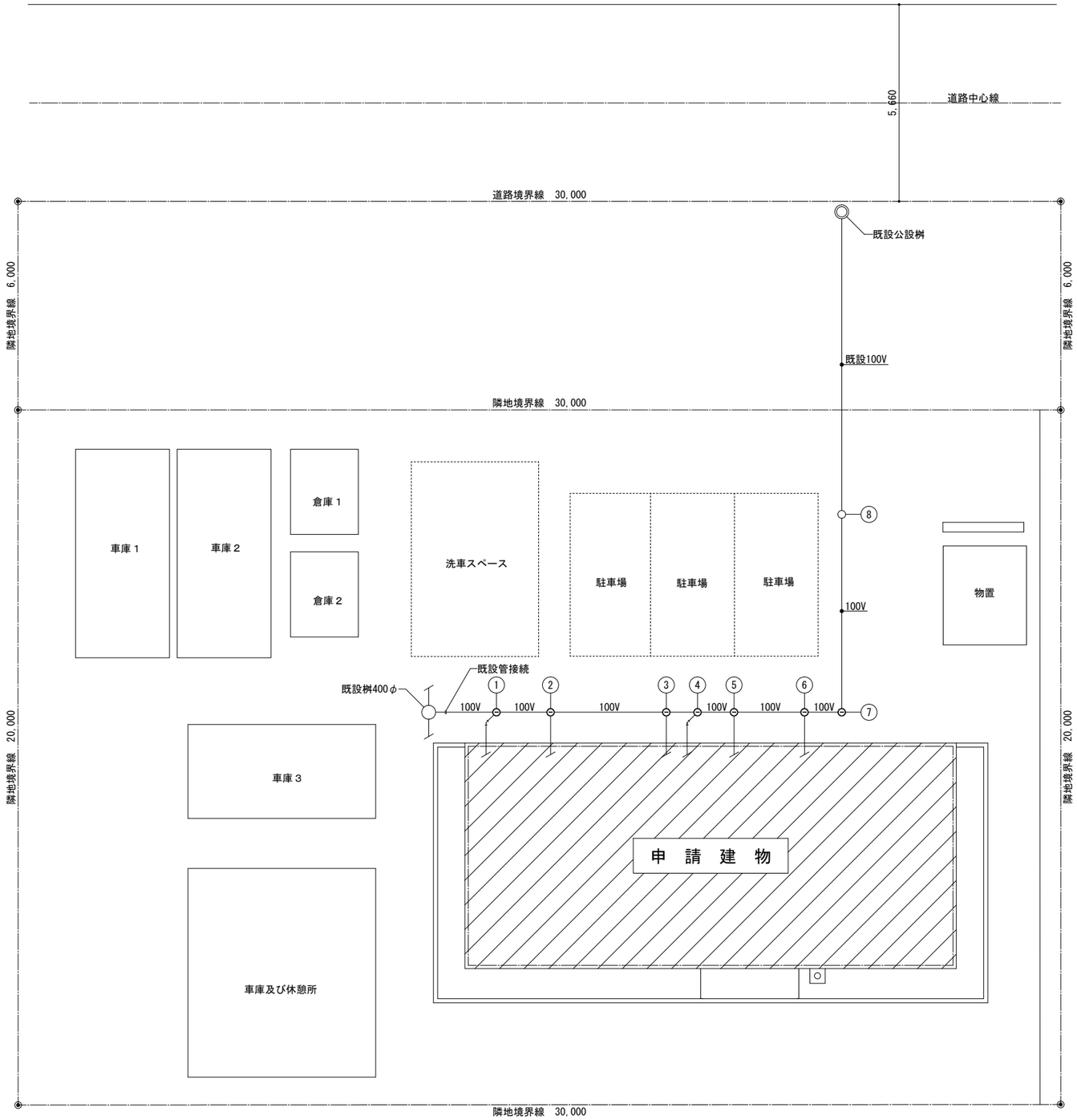
※該当項目に●印をつける，２列書きになっている部分は左側屋外配管、右側屋内配管とする。

その他

1　穴埋補修　　穴埋補修は無収縮モルタルで補修する。
2　槽類の防錆　　＿＿＿＿＿＿
3　吊ボルト　　ピット内及び床下は被覆全ネジ又は丸鋼とし９φ以上とする。
4　スリーブ　　貫通部分は紙製又は木枠を使用し外壁の地中部分等水密を要する部分はつば付鋼管を使用する。但し、給湯管は紙製撤去後鉄板スリーブを使用して穴埋を行う。
5　断熱インサート　　断熱材使用箇所におけるインサートは、断熱インサートとする。
6　斫り　　既設のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。口径は、原則として管の外径（保温されるものにあっては保温厚さを含む）より２０mm程度大きなものとする。
7　その他　　＿＿＿＿＿＿

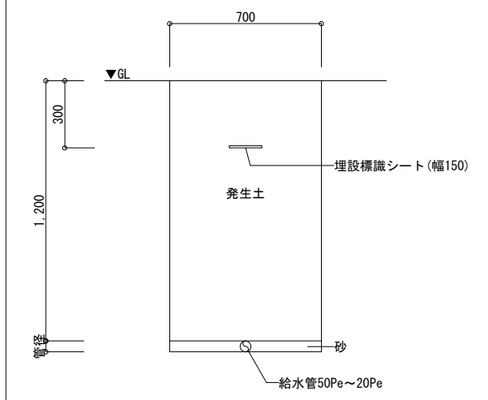
備考	工事名	日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺	株式会社 かわしろ建築設計事務所	１級建築士事務所　(渡)　183号	作図月日	H23・10・6
	図面名	機械設備特記仕様書（空調）	NO SCALE		管理建築士１級登録　第332724号　川代　知道	図面番号	Ｍ－０２

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること

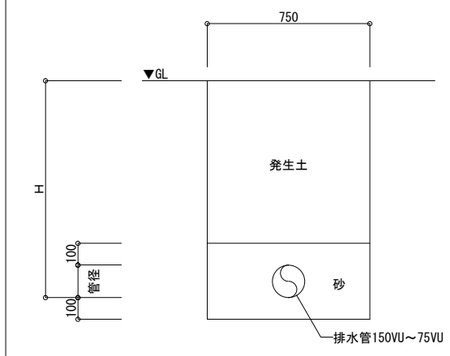


屋外設備平面図　S＝1：100

埋設給水掘削断面図（非舗装部分）

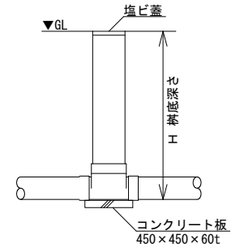


埋設排水管掘削断面図（非舗装部分）



塩ビ製掃除口桝　桝形状

塩ビ製掃除口桝　標準図



・沈下防止措置を施すこと。
・排水管にＶＰ管を使用する場合は下流側のみにＶＵ－ＶＰ変換ソケットを使用する。

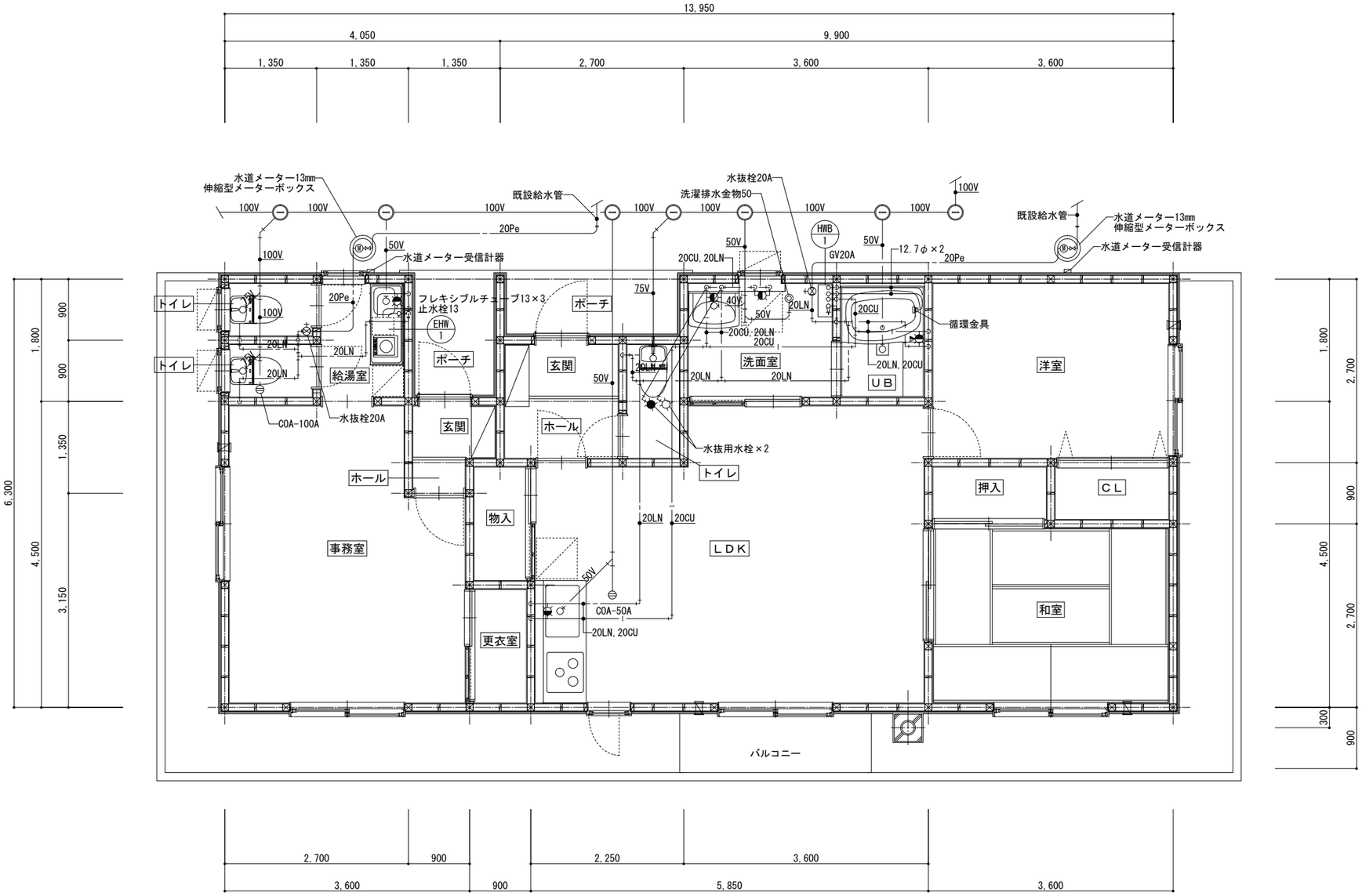
排水桝一覧表

記号	桝　種　類	桝　型　式	管　底	蓋　仕　様
1	塩ビ桝	150-100　45Y(段差付)	800-830	塩ビ蓋
2	〃	150-100　90Y	860	〃
3	〃	150-100　90Y	926	〃
4	〃	150-100　45Y(段差付)	944-974	〃
5	〃	150-100　90Y	994	〃
6	〃	150-100　90Y	1034	〃
7	〃	150-100　90L	1056	〃
8	既設塩ビ桝	150-100　ST	1170	〃

記：　1）桝径表示について、150-100の場合150は桝口径、
100は排水管口径を表す。
2）排水管の勾配は20‰とする。
3）管床100㎜及び管天端まで砂埋めとする。

備　考	工事名　日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺	株式会社　かわしろ建築設計事務所	１級建築士事務所　（渡）　183号	作図月日　H23・10・6
	図面名　屋外設備平面図	1/100		管理建築士１級登録　第332724号　川代　知道	図面番号　Ｍ－０３

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること

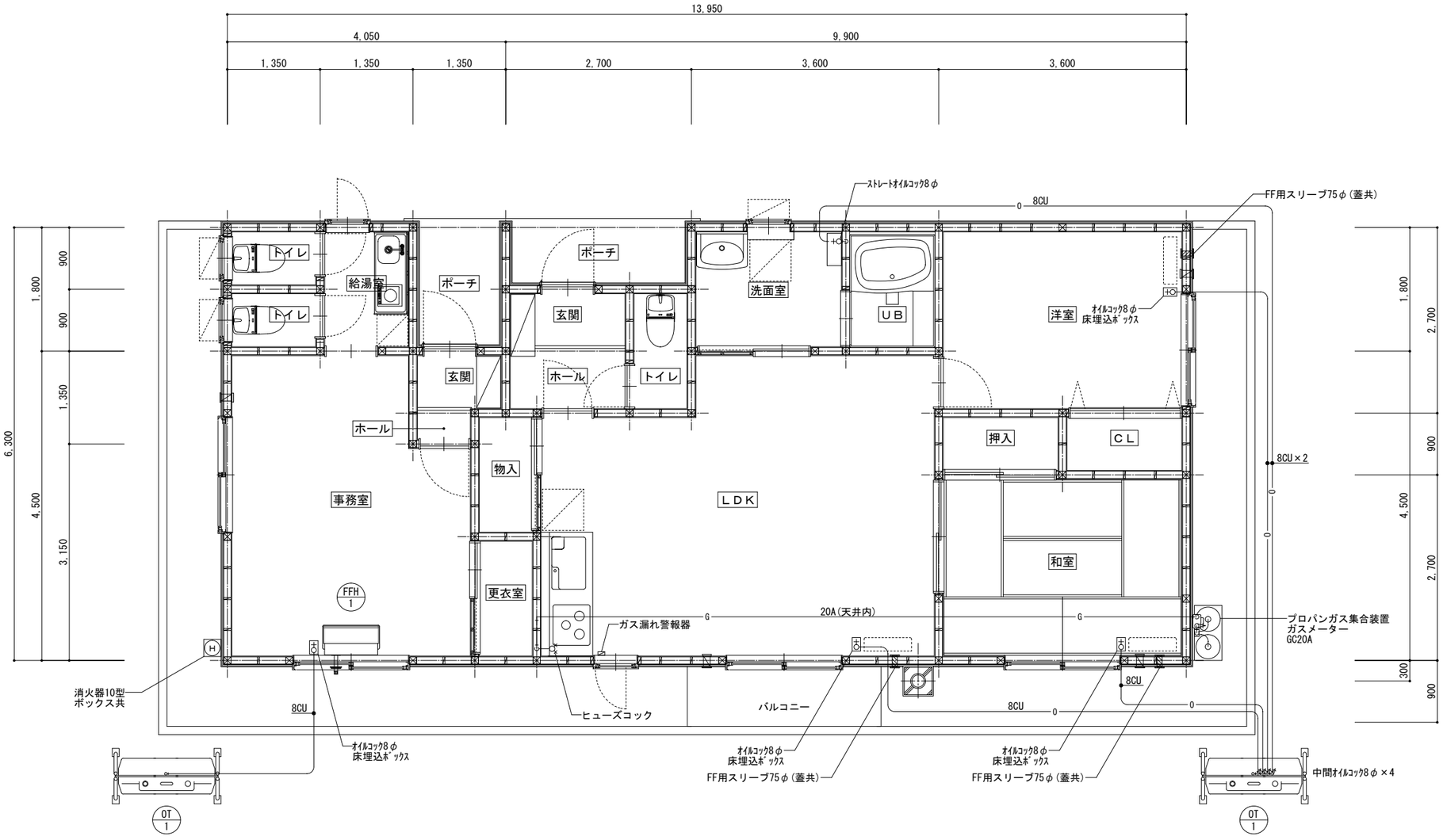


－ 注 記 －
・屋内の給水管及び給湯管は、天井内配管とし、先上がり勾配を遵守する。

給排水設備平面図　　S＝1：50

備　考	工事名 日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺	株式会社 かわしろ建築設計事務所	1級建築士事務所　（渡）　183号	作図月日 H23・10・6
	図面名 給排水設備平面図	1/50		管理建築士1級登録　第332724号　川代　知道	図面番号 M－04

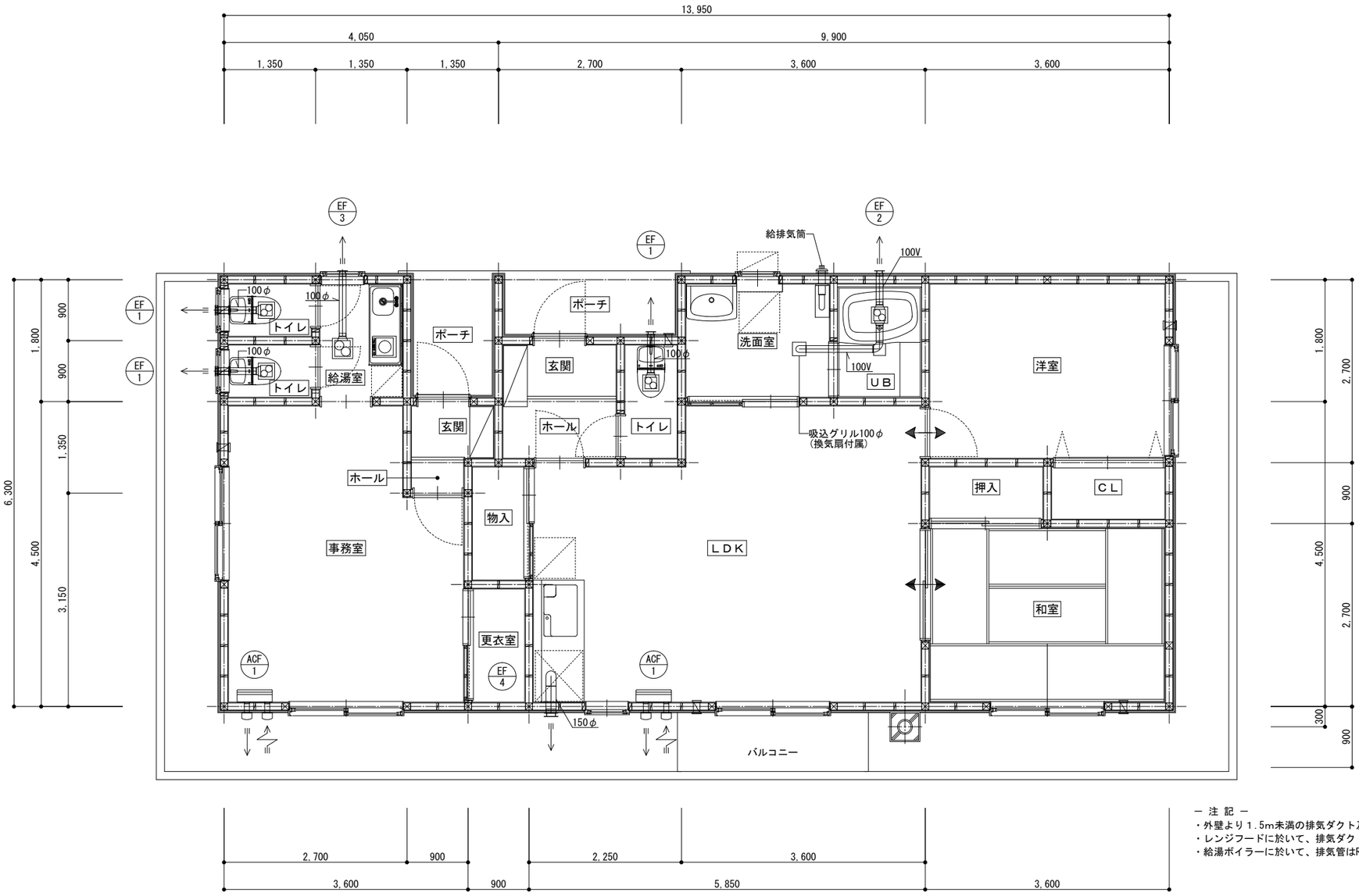
縮尺はA2版での表記としA3版では70%縮小換算すること



ガス・暖房設備平面図　　Ｓ＝1：50

備　考	工事名 日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺 1/50	株式会社 かわしろ建築設計事務所	1級建築士事務所　（渡）　183号 管理建築士1級登録　第332724号　川代　知道	作図月日 H23・10・6 図面番号 M－05
	図面名 ガス・暖房設備平面図				

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること



－ 注 記 －
・外壁より１.5m未満の排気ダクト及び給気ダクトは全て防露工事(GW25t)を施す。
・レンジフードに於いて、排気ダクトはRW25t、給気ダクトはGW25tの防露工事を施す。
・給湯ボイラーに於いて、排気管はRW50t、給気管はGW25tの防露工事を施す。

換気設備平面図　　S＝1：50

備　考	工事名 日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺 1/50	株式会社 かわしろ建築設計事務所	１級建築士事務所　（渡）　183号	作図月日 H23・10・6
	図面名 換気設備平面図			管理建築士１級登録　第332724号　川代　知道	図面番号 Ｍ－０６

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること

機　器　表

機器記号	機　器　名　称	機　　器　　仕　　様	電　源			台数	設　置　場　所	参　考　型　番
			相	V	W			
HWB-1	給湯ボイラー	屋内壁掛形、強制給排気式、水道直結、給湯能力：46.5KW、ふろ：15.0KW、燃料消費量：5.2L/H、給・排気管80φ、薄型給排気筒共	1	100	770	1	洗面室	OTQ-G4702AWFF
EHW-1	電気温水器	屋内床置形、貯湯量：12L、減圧弁・逃し弁付、付属品共	1	200	1100	1	給湯室	ES-12DW3B
OT-1	オイルタンク	地上設置型、容量：490L、ストレーナー、架台、据付基礎共				2	屋外	
FFH-1	ＦＦ式石油暖房機	暖房能力：5.81KW、灯油炊、燃料消費量：0.649L/H、薄型給排気筒共	1	100	105	1	事務室	FF-5000BF
ACF-1	空調換気扇	壁掛形、熱交換式、有効換気量：(強)84m3／H、(弱)40m3／H、電気式シャッター、フィルター内蔵、強弱スイッチ、専用屋外フード×2	1	100	29.5	2	事務室、ＬＤＫ	FY-17ZHE3-W
EF-1	天井埋込換気扇	低騒音型、樹脂製、100φ× 52m3／H×50Pa、人感センサー付、風除板付ベンドキャップ(SUS)100φ	1	100	7.8	3	トイレ	FY-17CR7
EF-2	天井埋込換気扇	低騒音型、樹脂製、２室換気用、100φ×121m3／H×50Pa、吸込グリル、風除板付ベンドキャップ(SUS)100φ	1	100	16	1	洗面室	FY-24CPSS7
EF-3	天井埋込換気扇	低騒音型、鋼板製、100φ×180m3／H×50Pa、風除板付ベンドキャップ(SUS)100φ	1	100	21	1	給湯室	FY-24BM6K/19
EF-4	レンジフード	建築工事（キッチン付属品）、ダクト150φ及び風除板付ベンドキャップ(SUS)150φは本工事	1	100		1	ＬＤＫ	

器　具　表

器　具　名　称	参　考　型　番	器　　具　　仕　　様	事務室		住戸				屋外	合計
			トイレ	給湯室	トイレ	ＬＤＫ	洗面室	ＵＢ		
洋風大便器	CES9563HR	洗浄便座一体型、ヒーター付	2		1					3
紙巻器	TS116MD	ステンレス製、ワンタッチ式	2		1					3
洗面化粧台		建築工事					1			1
シャワー・バス水栓		建築工事（ユニットバス付属品）						1		1
流し混合水栓		建築工事（キッチン付属品）		1		1				2
洗濯機用混合水栓	TW21RZ	寒冷地用、２ハンドル式、緊急止水弁付					1			1
横水栓	13-F4	寒冷地用、13A					2			2
洗濯排水金物	MB44CW	50A、トラップ付					1			1
プロパンガス集合装置		20K－2本立、収納ボックス、自動切替調整器、転倒防止チェーン							1	1
ガスメーター		ＬＰＧ用、マイコン型							1	1
ヒューズコック		２口、15A×10A×10A				1				1
ガス漏れ警報器		ＬＰＧ用、一体型、１φ×100V				1				1

備　考	工事名 日高南部森林管理署三石森林事務所庁舎新築工事	縮尺 NO SCALE	株式会社 かわしろ建築設計事務所	１級建築士事務所　（渡）　183号 管理建築士１級登録　第332724号　川代　知道	作図月日 H23・10・6
	図面名 機器表・器具表				図面番号 Ｍ－０７

縮尺はＡ２版での表記としＡ３版では７０%縮小換算すること